

2022年8月8日

メンバーさんのご家族・関係者の皆さま

社会福祉法人みなと舎  
ライフゆう  
施設長 水口浩一

## ライフゆうにおける新型コロナウイルス感染者の発生について（ご報告）

新型コロナウイルス感染症第7波の市中感染拡大に伴い、ライフゆうでは神奈川県の方針に則り施設内の感染対策の徹底と濃厚接触者にならない対応を継続してきましたが、7月28日の夜間～29日にかけて13名のメンバーさんに発熱者がありました。発熱者を新型コロナウイルス感染症とみなし、神奈川県の方針に則り居室隔離をするとともに全メンバーを居室待機とし、慎重に経過観察をしながら重症化にならないよう症状によっては中和抗体等の使用をしています。

そのため、面会や外出などをご希望された家族にはその都度ご説明し、中止としました。また、フロア業務にかかわる全スタッフは医療用N95マスク等の対応をし、スタッフで検査結果陽性の報告があった者は10日間の自宅療養としています。スタッフ確保が課題になることから、感染者等の隔離期間、濃厚接触者の待機期間はエッセンシャルワーカーの基準を適応しながら職員確保に努めています。

### 【感染者、及び新型コロナウイルス感染とみなした者の数 8月7日現在】

	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7
メンバー(人)	0	13	0	0	0	4	1	1	1	1	0
スタッフ(人)	1	6	6	4	3	0	1	0	0	0	1

現在いずれのメンバーさんも、1日から2日程度の発熱は認めましたが、すぐに解熱し全員快方に向かっています。感染拡大防止とともに、感染しても重症化させないことを中心に対応しています。

メンバーさんの生活は、看護・支援・リハ・医療の全てが密接な関係の中、接触なくては出来ない内容です。食事・入浴・排泄・着替え・移動・コミュニケーション、どれをとっても世間では濃厚接触と言いますが、第6波までは完璧に対応してきており、他の施設からも評価されてきました。第7波においても、メンバーさんの家族を含め社会との関係性の継続のために、法人・施設・職員が一丸となって早く平穏な日常を取り戻すべく取り組めますので、何卒ご理解を頂き、感染対策にご協力いただけますよう、よろしくお願いたします。

なお、発熱症状等が現れたメンバーさんの家族には、個別にご連絡させていただきます。

面会中止としたために、ご家族や関係者の皆様には多大なご心配とご不便をおかけしておりますが、優先順位の最上位にメンバーさんの命と生活があります。

今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

(問い合わせ先：副施設長 番場 046-856-6833)